

平成二十一年度愛知県いちご品評会

一、開催年月日 平成二十二年一月二十六日(火)

会場 愛知県農業総合試験場

担当 農林水産部園芸農産課

野菜果樹グループ 飯田 永田

県庁内線 三六八―三六八三

ダイヤルイン 〇五二一九五四 六四二八

二、特別賞

(一) 個人の部

| 特 別 賞 | 品 種 名 | 市町村名 | 氏 名 |
|---|---------|------|-----------|
| 農 林 水 産 大 臣 賞 | 章 姫 蒲 | 郡 市 | 足 立 富 士 夫 |
| 農 林 水 産 省 生 産 局 長 賞 | ゆめのか 豊 | 川 市 | 鈴 木 良 忠 |
| 東 海 農 政 局 長 賞 | とちおとめ 岡 | 崎 市 | 鈴 木 栄 滋 |
| 愛 知 県 知 事 賞 | 章 姫 蒲 | 郡 市 | 高 橋 嘉 隆 |
| 同 | 紅ほっぺ 田 | 原 市 | 鈴 木 正 夫 |
| 同 | とちおとめ 幡 | 豆 町 | 星 野 昇 |
| 愛 知 県 議 会 議 長 賞 | 紅ほっぺ 吉 | 良 町 | 手 嶋 富 夫 |
| 愛 知 県 農 業 会 議 会 長 賞 | 章 姫 豊 | 橋 市 | 加 藤 真 史 |
| 愛 知 県 農 業 協 同 組 合 中 央 会 長 賞 | ゆめのか 蒲 | 郡 市 | 鈴 木 久 裕 |
| 愛 知 県 経 済 農 業 協 同 組 合 連 合 会 長 賞 | 章 姫 豊 | 橋 市 | 松 井 伸 美 |
| 同 | とちおとめ 岡 | 崎 市 | 中 野 博 隆 |
| 社 団 法 人 愛 知 県 園 芸 振 興 基 金 協 会 会 長 賞 | ゆめのか 蒲 | 郡 市 | 小 久 江 寛 |
| 同 | とちおとめ 愛 | 西 市 | 伊 藤 勝 美 |
| 愛 知 県 い ち ご 生 産 組 合 連 合 会 会 長 賞 | 章 姫 豊 | 橋 市 | 小 林 孝 彰 |
| 同 | とちおとめ 吉 | 良 町 | 稲 垣 忠 弘 |
| 同 | とちおとめ 岡 | 崎 市 | 中 根 正 吾 |
| 名 古 屋 市 中 央 卸 売 市 場 本 場 青 果 卸 売 会 社 協 会 会 長 賞 | とちおとめ 幸 | 田 町 | 本 田 明 |
| 名 古 屋 市 中 央 卸 売 市 場 北 部 市 場 青 果 卸 売 会 社 協 会 会 長 賞 | とちおとめ 幸 | 田 町 | 内 田 勝 浩 |
| 愛 知 県 青 果 物 卸 売 市 場 協 会 会 長 賞 | とちおとめ 岡 | 崎 市 | 杉 山 時 彦 |

(二) 団体の部

| 特 別 賞 | 団 体 名 |
|-------------|-----------------|
| 愛 知 県 知 事 賞 | 蒲 郡 市 農 協 苺 部 会 |

三、消費者特別賞

| 賞名 | 品種名 | 市町村名 | 氏名 |
|--------------|------|------|------------------------------|
| 愛知県いちご品評会会長賞 | ゆめのか | 愛西市 | 菱田好則 <small>ひした よしのり</small> |

四、総出品点数 一三六点

五、表彰点数

| | |
|----------------|-----|
| 特別賞(個人の部) | 十九点 |
| 特別賞(団体の部) | 一点 |
| 入選 | 二八点 |
| 消費者特別賞(品評会会長賞) | 一点 |
| 消費者賞(入選) | 三点 |

審査講評(概略)

出品点数は三三六点あり、品種構成は「とちおとめ」四七%、「章姫」二五%、「ゆめのか」一六%、「紅ほっぺ」一%、「さがほのか」一二%でした。

本年は十月の台風十八号により、ピエリウスに被害を受けた地域があるなど生産者の皆さんには苦労が多い年となりました。その後、いちごの生育については、天候に恵まれ、病気の発生も少なく、順調に進みました。

このよつな中で、出品物は、外觀が良く揃い、熟度も適切なものばかりで、糖度は平均十二・六度(通常十から一度)と高く、生産者の皆さんのたゆまない努力と高い技術力がうかがえました。

今後、それぞれの品種特性を十分把握いただき、美味しいいちご生産に取り組まれるとともに、消費者の視点に立った鮮度の高い安全安心ないちごの生産をお願いします。